

令和6年能登半島地震に伴う  
高潮警報・注意報の暫定的な基準による運用について

令和6年能登半島地震による海岸堤防等の被害や地盤変動等を考慮し、高潮警報・注意報の発表基準をこれまでよりも低い基準に変更して運用します。

令和6年能登半島地震によって海岸堤防等の被害や地盤変動等の影響を受けている地域では、特に満潮時の潮位が高くなる大潮の時期を中心に、浸水や冠水が起こりやすくなっています。

このため、高潮警報・注意報について、これまでの基準から引き下げた暫定基準（別紙参照）を設けて、本日から運用することとします。

問合せ先

大気海洋部 気象リスク対策課 山本・廣澤

電話 03-6758-3900（内線 4205・4209）

## 令和6年7月4日より運用する高潮警報・注意報の暫定基準

府県予報区	一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域	暫定基準（潮位・標高）		通常基準（潮位・標高）	
				警報基準	注意報基準	警報基準	注意報基準
石川県	石川県能登	能登北部	能登町	0.8	0.5	1.0	0.7
		能登南部	七尾市	0.8	0.5	1.0	0.7

高潮警報・注意報の基準の潮位は「標高」で表し、単位はメートル